

子育て支援で連携協定

食育講座など 江南市とコープあいち



江南市と生活協同組合コープあいち(名古屋市)は21日、子育て支援に関する連携・協力協定を結んだ。同様の協定は県内の自治体で29件目。近隣では一宮市や稲沢市などが結んでいる。

協定書を掲げる沢田市長(左)と川端専務理事(右)江南市役所で

る。
組合によると、江南市内の組合員は約6千世帯。宅

配業務を通じた子育て家庭の見守りのほか、食育に関する講座や相談会の開催、市の子育て関連施策の情報提供などで相互に協力する。
市と組合は、これまでも災害支援協力や地域の見守りで協定を結んでおり、子育て支援に関しても組合から協定締結の打診があった。
市役所であった締結式で、沢田和延市長は「お力添えをいただけることを大変心強く思う」とあいさつ。川端宏一専務理事は「今日をスタートとし、互いに実践を通じて、協定を中身のあるものにしていきたい」と心じた。(近藤晶)